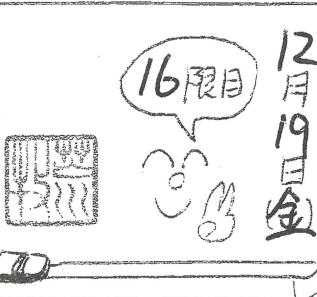


焼たり
四中
学校たより

ミ・ガ・キアう

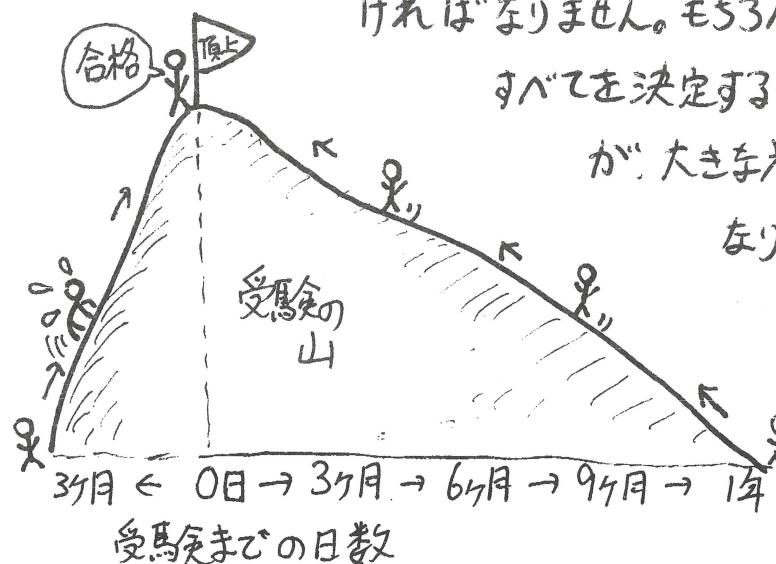


（進路について考える…）



先週、3年生は三者面談がおわりました。1、2年生の皆さんには、担任の先生から聞いてなければ「何それ？」と思うでしょう。これは、自分が進学する希望校を学校の先生と保護者と本人とで、話し合って決定する面談です。つまり、自分の将来に向けて、どう進んでいくかを決めることがあります。ということは、1年生はあと2年、そして2年生はあとたった1年のうちに自分の進学先を決定しなければならないのです。早いですね。まだまだ先と思っているかもしれません。あ、という間ですよ。中学校では、（13）行事がありますが、一番大きなイベントは、この進路決定です。

自分の将来のことを考え、どんな進路を歩んでいくかを決めていかなければなりません。なりません。もう3人、中学校の階段ですべてを決定するわけではありませんが、大きな方向づけを行うことがあります。多くの人は受験を経験し、ほかの学校の生徒と競争することになります。受験までの日数



昔ほどではありませんが、シビアな戦いを避けることはできません。その戦いは、登山に例えられることがあります。不思議なことに、どんでも学校でも合格するための点数（ボーダーライン）というの、競争倍率が高くなても、ほとんど変わらないんですね。つまり、志望校という山に合格するための頂上の高さは決まっているのです。とにかくそこまで登りきった人は合格するのです。問題はそこにたどりつくルートはたくさんあり、挫折せずに登りきれるかどうか。ということなのです。距離はあるけど、やるやかな坂道を少しづつ登るルート。距離は短いけれど、急激な斜面や崖を登らないといけないルート。様々です。合格という頂上まで登りきるための距離は、受験までの時間と考えてください。（左下の絵をみてもうと（//）かと思います。）つまり、時間はかかるけど、少しづつ、安全に頂上まで登るのか、短時間で一気に崖を登って頂上まで行くのか……。当然危険な崖登りですから足を踏み外して落ちる可能性も高くなる。どうを選ぶかです。1、2年生の皆さんはまだまだ先のこと、思っているかも知れませんが、今、やっている勉強の内容が入試の中身なんですよ。つまり、今やっている勉強がすでに受験勉強なんですよ!! ツイツツ積み重ねて、後で舉をするのが、今樂をしていて後で苦しむのか、選ぶのは自分自身です。よく考えて今の生活を過ごしましょう。

過去と他人は変えることはできませんが、未来と自分は変えることができます!!

“どうせダメだし”…と諦めるのは大人になってからでも、いつでもできます。今からとにかくチャレンジしてみましょう!!

自分の未来のために…。

返信よろしく
お願ひます

